

あなたがたのうちで一番偉い人は 仕える者になりなさい

(マタイ 23,11)

群衆と、弟子になりたいと望む人たちを前にイエスは、
今月のみ言葉を語られます。それは、当時の世の流れ
に真っ向から逆らう、新しい生き方でした。

キリスト者の愛は、兄弟への奉仕というかたちで
表されます。



奉仕する

どのように奉仕するのでしょうか？

キアラ・ルービックは自身の体験を次の
ように語っています。

「すべての人の御父である神に、いつ
も、目を向けていきましょう。そして、す
べての人を、その御父の子どもとして見
ましょう。イエスは、まさにそのように
行われ手本を示して下さいからです。
イエスが分かせて下さったことの一つ
は、私たちはみな、唯一の御父の子ども
であること。もう一つは、全ての人はお
互いに兄弟同士だということです。神は
このように普遍的な兄弟愛を生きるよう
にと私たちを招いておられます。」



新しさ

私も、あなたも、周りの人もみ
な同じ兄弟、始めから神の子ど
もとして神から愛され、そのよ
うに望まれている存在なのです。
ひとりの兄弟を、必要ならば手
足を使って具体的に愛さなけれ
ばならないとわかります。

分かち合うこと

相手と自分を一つにするこ
とです。相手の苦しみを自
分のものにし、その人の重
荷を共に担い、喜びは分か
ち合い、その人と一つにな
りましょう。



経験

中近東のヘルメスの経験です。

日曜日、朝起きたときイエスに、今日一日愛
せるように心を照らしてくださいと祈りまし
た。両親はゴミサに行っていたので、家の中
を掃除して整理整頓しようと思いました。
食卓にお花も置いたり心を込めてやりました。
それから朝食の準備もしました。両親が
帰ると家のなかをみてとても驚いて喜んでい
ました。その日の朝食はいままでになくうれ
しいときで、いろいろなことを話しました。そ
の一週間に過ごしたことをいろいろ分かち合
うことができました。あの小さな愛の行いが
一日をすばらしい日に変えてくれました。

